



第2報

(別紙3) 愛知県名古屋引込工事センター

## 災害事故報告書

本社	営業所長	発行者
伊藤		

受信	令和5年9月27日18時04分	
災害(事故) の種類	感電・墜落・傷害・交通・停電・計器破損・第三者物損・その他 作業形態:単独・班(3名)・施工中・施工後(施工日 年月日)	
発生日時	令和5年9月27日(水) 午前・午後 4時30分 天候 晴れ	
発生場所	場所 日進市阿弥陀前32	電柱番号 56-252
罹災者 (作業者A)	直當(専任班・協力班) 協力工事店 A B C 公衆(男・女)(死亡・負傷)	
<概要> 臨時引込線撤去のため、昇柱による柱上作業中に引込線に取付けられていたPJのカバーが完全に取付けられていないため、手直し作業を行った際に感電した。		
<発生状況> 活線引込線撤去作業終了後、低圧ゴム手袋から皮手袋に変え柱上待機中、PJカバーが完全に取付けられていないため、咄嗟に直そうとした状態で感電した。監督者は作業者の異変に気付き、自力で降柱できないため、高所作業車にて地上に降ろした。救急車の手配で病院へ搬送した。		
<原因> 引込線充電部に保護具(低圧ゴム手袋)未装着のまま触った。		
<対策> 低圧活線作業は保護具・防具を確実に使う。 作業者は(安全作業必携P44~47)再確認する。		
<当日の服装> 作業服・保安帽・安全靴、低圧ゴム手袋		
<使用工具> フルハーネス・腰道具		
処置	経過観察のため3日間入院予定	休業 不明、全治 不明 の見込み

備 考

\*速報の場合は（例：第1報・速報）と任意に付記する。

